

○九州地方の地震活動

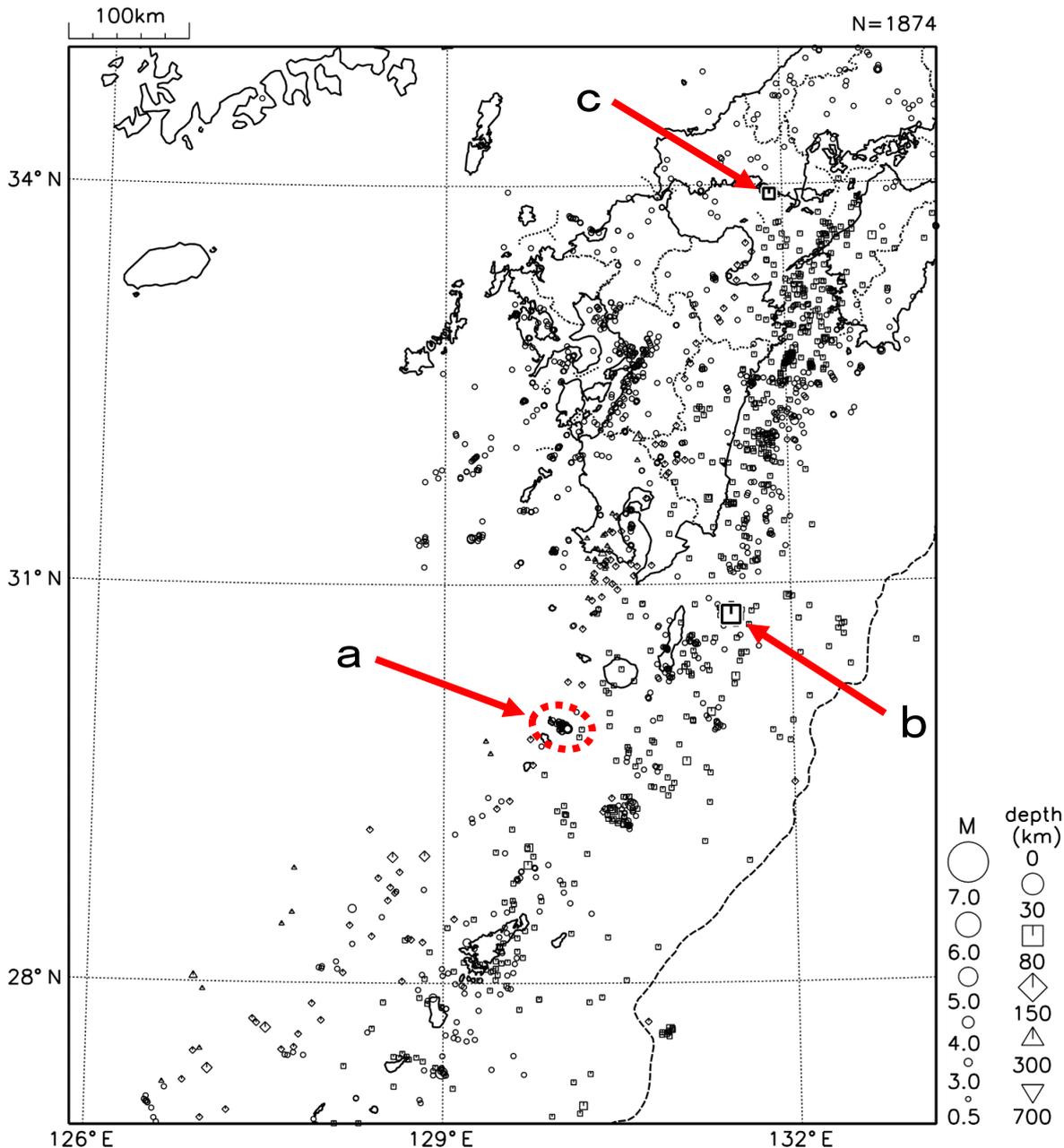


図9 九州地方の震央分布図（2023年8月1日～8月31日、M \geq 0.5）

〔概況〕

8月に九州地方で震度1以上を観測した地震は31回（7月は26回）であった。8月中の主な活動は次のとおりである。

トカラ列島近海（口之島・中之島付近、図9中のa）では、2023年4月1日頃からややまとまった地震活動があり、5月11日以降、地震活動が活発となった。4月1日から8月31日までに震度1以上を観測した地震は、145回（震度5弱：1回、震度4：3回、震度3：6回、震度2：35回、震度1：100回）発生した。このうち、8月に震度1以上を観測した地震は、11回（震度2：1回、震度1：10回）発生した。8月に発生した最大規模の地震は、9日05時48分に発生したM3.2の地震で、鹿児島県十島村（中之島）で震度1を観測した。（p.16、17参照）。

7日03時12分に大隅半島東方沖の深さ15km（CMT解による）でM5.4の地震（図9中のb）が発生し、宮崎県及び鹿児島県で震度3を観測したほか、九州地方で震度2～1を観測した（p.18参照）。

26日22時29分に周防灘の深さ74kmでM4.6の地震（図9中のc）が発生し、広島県及び山口県で震度3を観測したほか、九州地方、中国地方、四国地方及び近畿地方の一部で震度2～1を観測した（p.14参照）。